

課題研究実施要領

令和6年7月
(一財) 自治体国際化協会

1. 課題研究の位置づけ

課題研究は、「事前課題」、「事業企画書」及び「映像課題」の3つです。

各受講者の地域における現状課題及びその解決策等についての研究に取り組むことで、より実践的な多文化共生に係る知識の習得を図ります。

また、本課題をすべて提出することを「多文化共生マネージャー」認定の要件とします。

2. 各課題について

①事前課題（受講決定後～第1部開始まで）

作成方法	提出形式：当協会指定の様式（docx）
内 容	本協会指定様式の設問に沿って、所属地域における外国人住民の実態とその要因、課題をまとめてください。 本課題は受講者全員に共有し、グループワークで使用します。

②事業企画書（第1部終了後）

作成方法	提出形式：当協会指定の様式（docx） 図表の使用可。ただし文章のみでも内容が伝わるように工夫すること。
内 容	研修を通じて関心を持った分野について、自由に課題研究テーマを設定してください。 (例)「〇〇市における災害時の外国人支援」 「〇〇町における外国人の就労支援施策等」 設定したテーマに基づいて、事前課題で調べた内容を掘り下げ、別紙の項目に沿って項目立てをし、まとめてください。 本課題は受講者全員に共有し、グループワークで使用します。

③映像課題（第2部終了後）

作成方法	<p>提出形式：10～15分程度の任意の映像形式(MP4等)</p> <p>ご自身で作成いただいた資料（パワーポイント）を発表する様子を撮影・録画し、音声付きの映像データで提出してください。</p> <p>※Zoom等のオンライン会議システムを利用して録画した映像を推奨します。</p> <p>※発表の様子を携帯等のカメラで撮影した映像でも構いませんが、資料等がはっきり映るようにしてください。</p>
内 容	<p>① 別紙に沿って作成したスライドを用いて、プレゼンを行ってください。</p> <p>② 動画は当協会において、Googleドライブ（またはYoutube）で受講者全員に共有します。グループの自分以外の受講者の発表を見て、そのフィードバックをGoogleフォーム（またはExcel）にて提出してください。このフィードバックについてもとりまとめ、各受講者に共有します。</p>

(3) 提出方法

課題研究①～③については、それぞれ下記のとおり提出してください。

課題名	提出締切	提出方法
① 事前課題	受講決定から令和6年12月4日(水)	Eメールまたは
② 事業企画書	第1部終了後から令和7年1月10日(金)	Googleフォーム
③ 課題研究映像	第2部終了後から令和7年2月21日(金)	Googleドライブ

※提出方法についての詳細は、受講決定者に後日ご案内いたします。

【提出先・問い合わせ先】

(一財) 自治体国際化協会 多文化共生部 多文化共生課
E-mail : tabunka@clair.or.jp 電話 : 03-5213-1725

別紙(②事業計画書、③映像課題 関連)

映像課題では以下の内容でプレゼンをしていただきますので、事業計画書ではそのための資料やデータをまとめてください。

スライド1	表紙(事業名、発表者名、所属名)
スライド2	事業概要(どのような課題をどのように解消するものか)
スライド3	当該地域の外国人状況(データ)
スライド4	課題とその背景(データ、事例)
スライド5	解決策の提案
スライド6	参考となる事例
スライド7	不足していること(情報、エビデンス、連携先等)
スライド8	成果指標と測定方法
スライド9	本事業にかける思いや意気込み